



2013年

いのち、くらし、平和を守るため
今年もがんばります！



東日本大震災と原発事故から2年が過ぎようとしています。「原発ゼロに」「不況打開を」「平和な日本と世界を」と願う声があります。広がっています。

そうした願いとかけ離れた勢力が多数を占める国会となつたもとで、消費税増税問題をはじめ区民生活を守るために運動を大きくしなければと思っています。日本共産党は、みなさんと力を合わせ、今年も力いっぱいがんばり前へ進みます。みなさんの暖かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

中央図書館跡地に 介護施設・私立保育園・地域図書館ができます！

昨年11月、新宿区は「中央図書館移転後の活用方針(案)」をまとめました。中央図書館は老朽化が進んでおり、耐震工事をして施設の機能を果たすことが困難であるため、旧戸山中学校を仮施設として今年夏に移転します。跡地には区民ニーズの高い介護施設と認可保育園等が設置されることになります。各施設の開設は2016年度の予定です。

【設置される施設】

- 介護保険施設
- ・小規模多機能型居宅介護施設
- ・ショートステイ
- 私立認可保育園
- 地域図書館
- 防災備蓄倉庫



妙正寺公園運動広場に更衣室ができました

妙正寺公園運動広場には更衣室がなく、これまで利用者はトイレなどで着替えをしていました。昨年12月25日から27日まで男女別2棟の更衣室の設置工事が行なわれました。利用者からの要望が実り、喜ばれています。

各議員は、定例の法律・くらしの相談会を行っています。お気軽にお問合せください。



雨宮たけひこ

左門町12 ライジングプラザ5A
電話 090-1544-5088



沢田 あゆみ

西早稲田2-19-1共栄ビル101
電話 090-3088-9591



あざみ 民栄

市谷加賀町2-6-1 D-302
電話 090-1802-4520



川村のりあき

西落合1-32-18
電話 090-9330-9004



佐藤 佳一

北新宿1-6-16-602
電話 090-2641-8431



あべ 早苗

新宿7-16-13
電話 090-4015-8151



近藤 なつ子

戸山1-16-16-310
電話 090-4849-3227



田中のりひで

上落合1-1-15落合パークファミリア302
電話 080-5483-5516

代表質問

雨宮 たちひこ 議員



深刻な待機児童をなくす 具体策を提案

待機児童が大幅に増加しており、緊急の対策として、①休園中の幼稚園や空き教室を「保育ルーム」として活用し、②短期間に建築可能なプレハブ園舎を区立公園につくり区立保育園の分園にせよ。

①落合地区で保育ルームの整備を調整している。②保育施設は建物活用ができる区の施設を優先して検討する。認証保育所の認可園化や私立認可園の定員増を支援し、区の施設で保育ルーム整備を進める。

問 区長が待機児童解消の手段としてきた東京都独自の制度である認証保育所の誘致が困難になっているのではないかと？

答 国の法律での位置づけが不明確なことから、認証保育所事業の将来に不安があることは認識している。国に法的給付の対象にするよう要望し、認可化を支援する。

問 今後は認可保育園を増設すべきであり、そのために、①公務員宿舍跡等の公有地や民間の東電・N.T.T.社宅跡地に定期借地権を設定して認可園を増設し、②庁内に待機児童解消専

任の担当副参事を置く決断をせよ。①国の子ども・子育て関連3法施行にあわせて財源が示されれば、区内の未利用地活用を視野に入れて取り組む。②新法本格施行までに組織体制を再構築し、解消対策を確実に進める組織づくりをめざす。

通学区域の見直し 小3の35人学級を

問 四谷地域では、学校統廃合をすすめた結果、通学区域内の児童・生徒の受け入れができなくなってきた。教育委員会は統廃合をどのように総括しているのか。

答 当時のデータに基づいた判断で適切だった。しかし、環境変化に伴い普通教室の確保で課題が生じており、検討が必要。

問 全区的に通学区域変更の早急な検討が必要か。

答 通学区域は現行維持が基本。ただし、教室不足、安全性確保が必要な場合は検討する。

建物解体工事の安全対策を

問 昨年の2月に大京町の解体工事で発生した作業員の死亡・重症事故について、区として分析や対応はしているか。

答 事故報告書を提出させ、現場の安全点検をした。事故原因が解体重機の作業手順や作業員の配置だったので、他の現場でも起こり得ると考え、区内の133件の現場のパート

ロールを実施し、周辺の安全確保を徹底した。

問 国土交通省が公衆災害防止の観点で策定した「ガイドライン」を周知徹底すべきか。

答 「ガイドライン」の内容をチラシに掲載して解体業者に周知徹底する。区都市計画部発行の「建築の手引き」にも概要を載せ、住民から連絡があれば職員が調査し、指導する。

「ごみ屋敷」問題解決のために

問 空き家等の適正管理のための条例の検討状況と条例提案の見直しはどうか。足立区が費用の支援を盛り込んだ「ごみ屋敷」問題解決の条例を1月から施行する。新宿区も条例をつくって解決に踏み出すべきか。

答 空き家についてはプロジェクトチームを作って、課題を分類し対応策を検討中。今年の区議会第2回定例会に条例を上程するよう取り組んでいる。この条例の準備を進める中で、ごみ屋敷問題の現状と課題を整理し、対応策も検討する。



一般質問

あべ 早苗 議員



障害者福祉の充実を

問 障害者差別を禁止し、権利を擁護する基本条例を制定する考えはないか。

答 障害者計画等があり、今のところ条例制定の考えはない。国の差別禁止法の検討状況を注視する。

問 重度障害者が通所する施設「あゆみの家」を指定管理者が安全に運営するために、職員体制を充実すべきか。

答 現時点では職員増員の予定なし。適正な労働環境が確保されるよう指定管理者と協議し事業実施する。

あざみ 栄 議員



学校体育館の 冷暖房化をすすめよ

近年、気温上昇により熱中症が多発し、また大規模災害時の避難所となる体育館の冷暖房化の必要性は高く、小学校PTA連合会も毎年のように要望しています。

あざみ議員は、中央区が区立小中学校全ての体育館を冷暖房化し、既存の体育館に後付けした場合のコストが4千万から5千万円だったことを示し、質問しました。

問 他自治体の状況も調査し、学校体育館の冷暖房化に向けて前向きな検討を始めるべきか。

答 既存の体育館に空調を後付けするのは新たな荷重が生じることから構造上の検討が必要となる。各学校の状況により、大規模改修の時期を捉えて慎重に検討する。

米軍兵士による 事件への対応に 関する意見書

新宿区議会が 全会一致で可決

意見書は、米軍兵士による事件が多発し、「沖縄県民の我慢の限界をはるかに超え、米軍基地の全面撤去を求める声も出ている」と県民感情にも触れたうえで、「地位協定の抜本的見直しや、在日米軍兵士の外出禁止を強化するなど、実効性のあるものにする」と意見を政府に求めた。意見書が可決されたことは、12月12日付沖縄タイムスにも掲載されました。意見書は、首相、外相、防衛相らに送付されます。

区民の声を反映する区政をめざして、日本共産党新宿区議団はがんばります！

●ホームページ <http://www.jcp-shinjuku.com>
各区議のホームページやEメールも
区議団のホームページのリンクからご覧になれます。



ホームページのQRコード



あなたの声をなんでもお寄せ下さい。
新宿ボイス 検索
<http://jcp-voice.jp/tokyo/shinjuku/>

